

高等小學書方手本
女子用
第一學年上甲種

K14072
2.21
1上c

K140.72

2.21

1上c



女子用第一學年上甲種

高等小學書方手本

文部省

豐華平原瑞穗國寶。

祚之隆天壤無窮。

秋の日は山の端近し暮れぬ間に
母に見えなん歩め我が駒。

埋火のあたりのどかにはらからの

まゝとるせし夜ぞ戀しかりける。

朋友仇敵利害談

五

笑歡樂富貴榮華

六

高里王

故郷の慕はしきは祖先墳墓の地にして我が幼時
嬉戯せし處なればなり。祖先幾代此處に生活し
永く此處に眠れるを思へば無心の山河も自ら

情あり。我が嬉戯せし幼時の樂しき記憶をおもひ
起せば木石知友の感なくんばあらず。況や父母
妻子兄弟姉妹親族故舊の我を待つあるに於てをや。

法申越の儀逢ふ致儀
早速先才へ御合の上

九

高甲上

當方より何分の法様抄
申とぐべく以上

十

智と徳とは兩つながら併行せざるべからず。才學ありとも心下劣にして行賤しければ人の尊敬を

受くること能はず。いかでか世を指導するを得んや。學を修むるものは亦必ず其の徳を磨くべし。

舅。姑。嫂。嫁。緣。者。夫。

十三

高甲上

唱。婦。隨。貞。淑。溫。順。

十四

高甲上

矛。盾。槍。薙。刀。甲。冑。

十五

高甲上

銃。劍。空。中。飛。行。器。

十六

高甲上

對馬津輕宗谷舞

十七

高甲正

鶴敦賀浦潮斯德

十八

英吉利獨逸佛蘭

西露西亞伊太利。

露おかぬ方もありけり夕立の空
よりひろき武蔵野の原。我が
いはは松原つゞき海近く富士の

高根を軒端にぞ見る。急がすは
ぬれがらましと旅人のあと
より霽る野踏の村雨。

半紙半帖。扇子一對。屏風二雙。掛物
三幅。木杯一組。金字壹封。證書貳

通株券。參枚。手拭一筋。足袋二足。
吸物椀二十人前。臺所道具一式。

資本流動。固定。生。

三十一

高甲上

產。營。利。規。模。擴。張。

三十二

高甲上

野卑。温雅。寡言。多。

辯。沈默。應答。抑揚。

巧言令色鮮し仁。君子は言に訥に
して行に敏ならんことを欲す。己の

欲せざる所人に施す勿れ。河海は細
流を擇ばず故に能く其の大を成す。

病菌傳染隔離法

療消毒預防種痘

豆腐。湯菜。干瓢。椎。

三十三

高甲上

草。饅。餛。索。麵。蕎。麥。

三十三

高甲上

先上様には近頃は東阪の由
は多忙のこととは存じ候ども一夜

高甲上

三十一

泊にても是れは立寄下され候由
姉上様よりは勤め下され候由

虛。潔。克。己。忍。耐。道。

三十七

高甲正

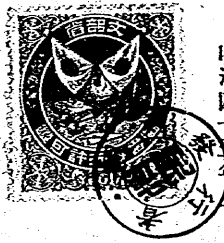
讓。從。順。嚴。格。懲。戒。

三十六

高甲正

K1307

明治四十四年十一月二十二日翻刻印刷
明治四十五年一月二十日翻刻發行



著作權所有

明治四十四年十一月廿五日
文部省檢査濟

發賣所

東京市日本橋區新
右衛門町十六番地

高等小學書キ方手本女子用第一學年上甲種

定價金參錢

著作兼
發行者

日高部
大阪府區雜波原町千八百八十八番地
大阪書籍株式會社

翻刻發行
印刷者

印刷所

大阪府區雜波原町千八百八十八番地
大阪書籍株式會社

株式會社

國定教科書共同販賣所



